

人材紹介会社集合サイト『[en] 転職コンサルタント』 ユーザーアンケート調査 ～「働き方(雇用形態)」に関するアンケート調査報告～

エン・ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:越智通勝)が運営する、人材紹介会社集合サイト「[en] 転職コンサルタント」(<http://consultant.en-japan.com/>)は、サイト利用者を対象に「働き方(雇用形態)」についてアンケート調査を行い、971名の回答を得ましたので、以下概要をご報告します。

希望と実態に乖離

転職後の「正社員」希望は、89%

現在、「正社員」として勤務中は、60%

2007年度版「労働経済白書」(厚生労働省)によると、パートやアルバイト、契約社員や派遣社員など「非正規雇用者(非正社員)」の割合は年々増加しているようです。そこで、今回は、当サイトを通じて、雇用形態に関する志向と実態を問う意識調査を実施しましたので、お知らせ致します。

- **転職後の「正社員」希望、89%**
- **現在「正社員」として勤務しているのは、60%**
→現在の雇用形態を質問したところ、「正社員」が全体の60%を占め、次いで「契約社員」が5%となりました。また、転職した場合の希望雇用形態に関しては、「正社員」希望が89%、次いで「契約社員」希望が3%となりました。尚、男女別の回答では、男性の「正社員」希望が、女性の「正社員」希望の81%を大きく上回る、91%という結果になりました。
- **全回答者の半数が、「正社員以外の雇用経験有り」**
→正社員以外での雇用経験があるか、尋ねたところ、全体の回答では、全回答者の半数である50%が、「正社員以外の雇用経験が有る」という結果となりました。また、男性の「正社員以外の雇用経験が有る」人が45%だったことに対し、女性の「正社員以外の雇用経験が有る」人は、76%を占め、男女の回答に歴然とした差がありました。
- **非正社員で働くメリット 自由度と柔軟性、責任の少なさ**
- **非正社員で働くデメリット 待遇面と安定性に不安**
→非正社員として就業経験のある人が、メリットとして挙げたものは、「自分の都合に合わせて働ける」がトップで49%、次いで「辞めやすい」が27%、続いて「責任が少ない」が24%となりました。この結果から、回答者は、自由度や柔軟性、責任の少なさから、非正社員を選択した様々な事情が推察されます。その反面、デメリットで挙げられた回答の特徴としては「十分な福利厚生が受けられない」が58%、「給与が低い」、「長期雇用の保証がない」が共に56%で、待遇面と安定性を不安視した回答が僅差で続きました。
- **今の働き方は、「仕事中心」「やや仕事中心」が、65%**
→現在の働き方を質問したところ、「仕事中心」という回答が36%。「やや仕事中心」との回答は29%となり、仕事に偏った回答が全体の65%の回答を占めました。尚、男女別の回答に、ほとんど差は見られませんでした。

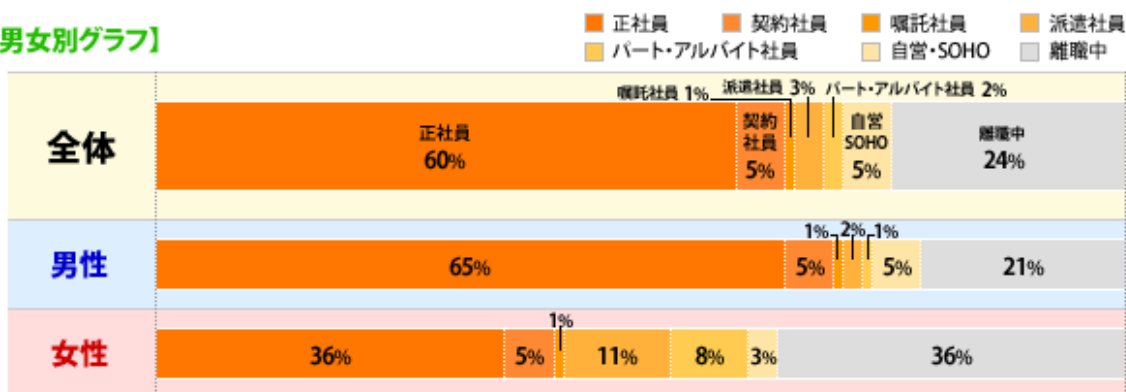
エン・ジャパン株式会社 広報担当より

「雇用の多様化が進み、非正社員として仕事をする人が増えてきている一方で、正社員を希望している声は意外と多く見られました。最近では、正社員の制約の多さを理由に仕方なく、非正社員を選択した人に着目し、非正社員を正社員に雇用シフトする企業も出てきています。このように、やる気ある非正社員を正社員にすることは、企業側にも、長期雇用につながるると同時に、個人のもつノウハウを財産として蓄積出来るというメリットがあります。」

アンケート調査結果（抜粋）

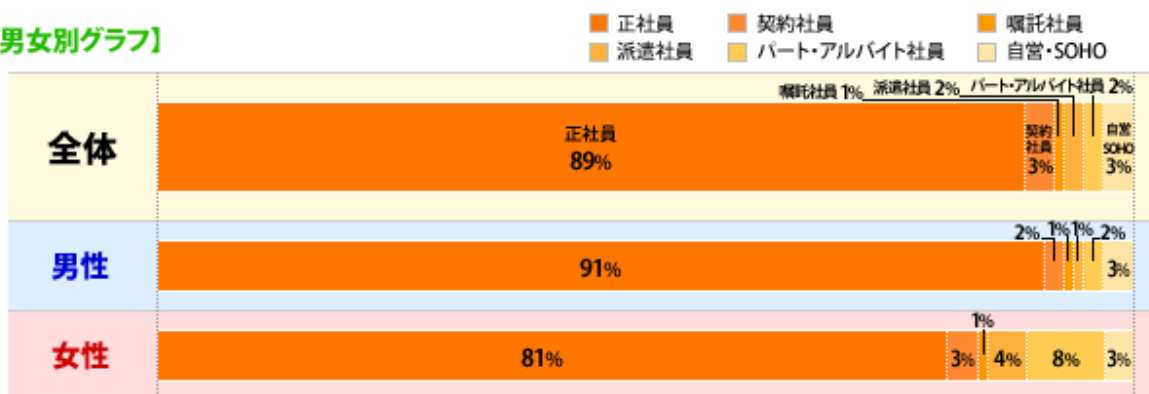
【現在の雇用状況】

【男女別グラフ】

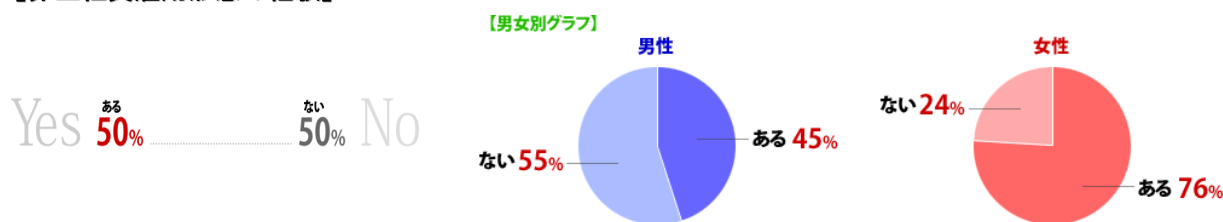


【転職した場合の希望雇用形態】

【男女別グラフ】



【非正社員雇用形態の経験】



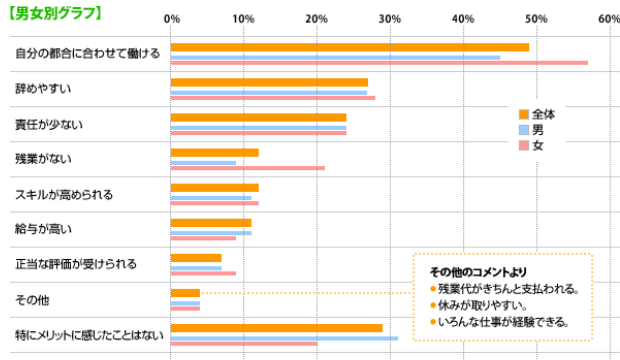
アンケート調査結果（抜粋）

【非正社員としてのメリット】(複数回答)

【総合ランキングトップ3】

- 1位 自分の都合に合わせて働ける 49%
- 2位 辞めやすい 27%
- 3位 責任が少ない 24%

【男女別グラフ】

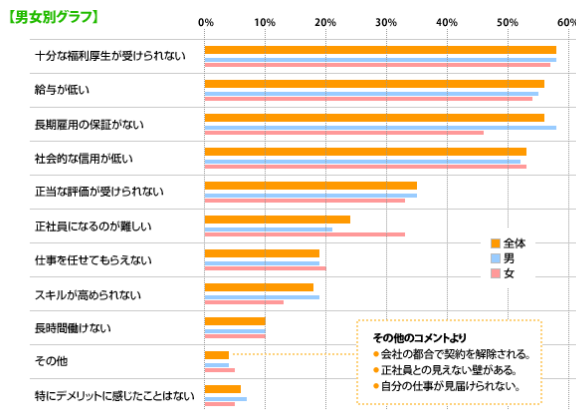


【非正社員としてのデメリット】(複数回答)

【総合ランキングトップ3】

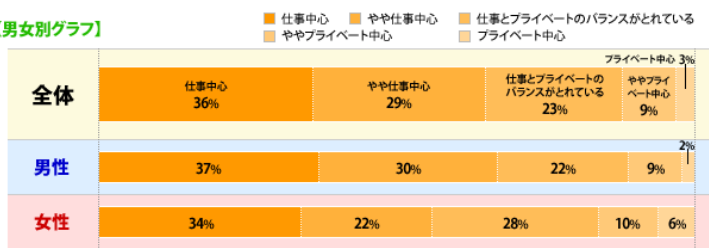
- 1位 十分な福利厚生が受けられない 58%
- 2位 給与が低い 56%
- 2位 長期雇用の保証がない 56%

【男女別グラフ】



【今の働き方の状況】

【男女別グラフ】



調査概要

「働き方(雇用形態)」について

- ◆ 調査方法
インターネットによるアンケート調査
- ◆ 調査対象
「[en]転職コンサルタント」
サイト利用者 971名
- ◆ 調査期間
2008年2月21日～2008年3月20日
- ◆ 質問数
SA 7問 MA 3問

※同調査に関するデータは、こちらのURLにて公開しております。 <http://corp.en-japan.com/newsrelease/index.php>

【[en]転職コンサルタントについて】 <http://consultant.en-japan.com/>

380社の人材紹介会社情報を網羅する、日本最大の人材紹介会社集合サイト。年収800万円～2,000万円クラスの求人を選ぶ「ハイクラス求人」コーナーを設け「ひとクラス上」の転職情報を提供するサイトとして、求職者から高い支持を得ています。また、毎月サイト利用者に「ユーザーアンケート」により、リアルな声を収集し、結果を人材紹介会社にも提供していることが特徴です。その他、採用担当者や人材紹介会社からの声を交えて、職務経歴書のコツも紹介しています。

【エン・ジャパン株式会社について】 <http://corp.en-japan.com/>

インターネットを利用した求人求職情報サービスのリーディングカンパニー。「転職サイト比較調査2007」(※)で総合評価No.1に選ばれた「[en]社会人の転職情報」をはじめ、正社員、派遣社員、新卒、アルバイト求人分野で情報サイトを運営。正直で詳細な求人情報の制作・提供により、求人企業と求職者のベストマッチングを実現しています。

※過去1年以内の転職経験者かつ転職サイト利用者1182名が30サイトから選んだ総合評価でNo.1を獲得。

(2007年サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社調査)

<運営サイト> [en]社会人の転職情報、[en]学生の就職情報、[en]転職コンサルタント
[en]派遣のお仕事情報、[en]本気のアルバイト、SNSモバイルサイト[en]高校生